

平成 27 年度政府予算に係る提言・要望活動を行いました

県土整備企画室

平成 26 年 11 月 26 日に、平成 27 年度政府予算に係る提言・要望活動を実施しました。今回の要望では、平成 27 年度政府予算編成に向け、引き続き東日本大震災津波からの復興の加速化に全力で取り組むとともに、県民の安全・安心の確保のための社会資本整備等に取り組むよう、**達増知事から竹下亘復興大臣、佐々木基国土交通審議官に対して提言・要望**を行いました。

県では、被災地における復旧・復興を強力に推進するため、引き続き、国に働きかけていきます。

【主な要望内容】

1 東日本大震災津波からの本格復興にあたっての提言・要望（震災分）

- 復旧・復興のための財政支援の継続と財源の確保等
- 社会資本整備総合交付金（復興）の復興の進度に応じた予算措置及び全面的な財政支援等
- 直轄事業の着実な推進と全面的な財政支援
- 国営追悼・祈念施設（仮称）及び高田松原津波復興祈念公園整備事業の事業化と一般国道 45 号「道の駅高田松原」の再整備に向けた支援等
- 津波対策に対する恒久的で安定した財政支援の確立

2 東日本大震災津波関連以外の提言・要望

- 土砂災害対策を推進するための財政支援及び予算の確保
- 一般国道 106 号の指定区間編入



竹下亘復興大臣への要望状況



佐々木基国土交通審議官への要望状況